

第 8 回災害支援訓練

実施報告書

広域一般廃棄物事業協同組合

第 8 回災害支援訓練実施報告書 広域一般廃棄物事業協同組合

日 時：平成 27 年 3 月 14 日（土）9：00～12：00

場 所：①集合場所…小田原市諏訪原（トレープラスチック減容施設横）

②派遣場所…国府津小学校、曾我小学校、報徳小学校、豊川小学校、矢作小学校の 5 校

参加者：小田原市環境部 4 名、広域一般廃棄物事業協同組合 33 名

趣 旨：災害時における一般廃棄物災害収集に関する協定を締結している中で、災害が発生した際にスムーズな対応ができるかどうかを確認し、かつ、災害応急対策に対する相互理解を深める。

内 容：平成 27 年 3 月 13 日（金）15 時に発生した地震（震度 7）の影響により、小田原市が被災し、市内の避難所設置による仮設トイレの汲取りと臨時ステーションのごみ収集、震災ごみ増加・道路事情悪化により家庭ごみの収集・運搬に支障をきたしており、かつ、避難者の増加により仮設トイレが不足しているという想定のもと、災害応急対策を行う。

訓練概要：緊急連絡網による連絡訓練、応援要請から参集訓練、避難所への派遣訓練までを行う。

派遣訓練では、広域避難所の運営主体である自治会組織に、避難所における適切な仮設トイレ設置場所を提案するための調査を行う。また実際の災害収集は広域避難所に配置される市の配備職員と現地で連携して作業を行うことが想定されるため、配備職員の指示に従って仮設トイレを設置する訓練を行う。

主な使用機材：（予定）

- ①バキューム車 9 台
- ②パッカー車 2 台
- ③パワーゲート 3 台
- ④仮設トイレ 8 基
- ⑤仮設テント（3m×3m）1 張
- ⑥車両看板 14 枚
- ⑧机 1 台
- ⑨パイプ椅子 3 脚
- ⑩ヘルメット（各自）
- ⑪ブルゾン（責任者のみ） 5 着
- ⑫交通誘導灯 2 個
- ⑬音響設備（ポータブルワイヤレスマイク 1 機、拡声器 1 機）
- ⑭白板 2 枚
- ⑮非常食セット 37 個
- ⑯腕章 3 個
- ⑰地図（道路地図、防災用図）

備 考：

タイムテーブル

3月13日（金）

- 15:00 小田原市に震度7の地震発生。緊急連絡網による組合員の安否確認。
- 15:20 小田原市環境部からの応援要請に基づき、組合員へ応援要請。

3月14日（土）

- 9:00 全派遣班、集合場所に到着（小田原市諏訪原 トレープラスチック減容施設横）
司会進行 高橋統括
開会挨拶 加藤副理事長
参加者紹介
訓練行程説明
小田原市から応援要請の内容説明
 - ・市内5箇所の広域避難所の設置とそれに伴う仮設トイレ汲取り、ごみ収集
 - ・報徳小学校、豊川小学校の2校は仮設トイレが不足のため仮設トイレを設置班編成（2班体制とする。第1班を勝俣班長、第2班を齋藤班長が担当）
責任者会議（高橋統括、勝俣班長、齋藤班長、小田原衛生担当者）
班別ミーティング
 - ・市内状況説明
 - ・運行計画作成、作業指示

9:40 勝俣統括より出動命令

- 10:00 作業チームごとに広域避難所へ移動。
- ～11:00 報徳小学校、豊川小学校で市の配備職員の指示に従い仮設トイレを設置
5校で仮設トイレの適切な設置場所を調査し報告書を作成

11:35 訓練終了式
班別に調査結果を報告
関係機関挨拶 小田原市環境部 和田部長
講評 鈴木理事長

12:20 訓練場所清掃、後片付け
解散

現地案内図

小田原市諏訪原地内



現地災害対策本部

訓練状況

開 会



環境部から指令を受ける



第1班ミーティング



訓練状況

第2班ミーティング



仮設トイレを運搬する
ため2台のトラックを用意



広域避難所に向けて
順次出動



訓練状況

配備職員の指示に従い仮設トイレ設置場所を確認
(豊川小学校)



トイレ排水を流せるマンホールであるかを調査中
(報徳小学校)



仮設トイレ設置作業
(報徳小学校)



訓練状況

調査の様子
(国府津小学校)



調査の様子
(曾我小学校)



調査の様子
(矢作小学校)



訓練状況

調査結果を報告
(国府津小学校)



調査結果を報告
(曾我小学校)



調査結果を報告
(矢作小学校)



訓練状況

環境部長より挨拶を
いただいた



訓練を総括して理事
長より講評



会場全景



